

特別付録！ 所さんの世田谷ベース ステッカーセット

Daytona

NO.372 | 2024 7 SUMMER

97
Racing
SETAGAYA BASE
97レーシングステッカー付き!



特集:カリフォルニア・カーライフ

CALIFORNIA CAR LIFE

キャンパー、アメ車、ポルシェ、ローライダーの楽しみ方を現地取材!

ベンチマークはこれ!!
AMGのレースカーみたいなシートにしたい!!



SLSをカスタムする上でのベンチマークは、富士スピードウェイのイベントで所さんと一緒に走ったAMG GT4。足回りもブレーキもウイングもホイールも、AMG GT4のようなクオリティで仕上げて行きたいのです。つまり、バケットシートもヘッドガード付きが理想的。ということで、ブリッドがリリースしているXERO(ゼロ)シリーズを装着。いざという時に頭を守る構造になっているためシート上部の横幅がとても広く、カッコいいのであります。が、ヘッドガード付きのシートにすることにより、ヘッドクリアランスの狭いSLSの室内空間の中で、ロールケージを通す隙間が相当制限されてしまうという問題が……。一筋縄では行かない香りがプンプンしています。



何とか、このシートに合うロールケージをお願いします!!

ギリギリを攻めてやってみましょう!!

ヘッドガード付きの理想型がこれだ!!



ブリッドがリリースするヘッドガード付きバケットシートである、XERO(ゼロ)シリーズ。SLSはナンバー付きなので、車検対応型となるXERO CSをセレクトしています。もしかしら、ヘッドガードがロールケージに干渉してしまう可能性もあるので、助手席側には、スタンダードフルバケットシートであるZITA IVをインストールしています。できれば、XEROがいいですが、厳しかったらZITAに、どちらのシートも、ポジションや座り心地はバッチリ、サーキットをガンガン走っても、全く問題ありません!!



隙間に余裕がない場合はこちら



97 Racing
SETAGAYA BASE



オートファクトリー
田代さん

サイトウロールケージ
齋藤さん

SLS AMG "97 Racing Ver." カスタム作業進行中

快適に、安全に、楽しく走れるサーキット専用車両を作っちゃおう!!
ということで、始まったSLSカスタム計画。
現在車両は、埼玉県桶川市にある、サイトウロールケージへと運ばれ、
ロールケージの製作に入っております。

協力 / オートファクトリー 0550-84-3035 www.autofactory.jp
サイトウロールケージ 048-728-9831 saito-rollcage.co.jp
ブリッド 052-689-2611 bride-jp.com

SLSに理想的なロールケージとは?

さて、どうやってロールケージを組みましょうか? オートファクトリーが製作したイラストを眺めながら、各部のイメージを擦り合わせていきます。ポイントは、安全性が高く、日常使いに邪魔になりつらく、見た目がカッコ良い事。ワンオフロールケージの製作が、ついに第一歩を踏み出しました。



SLSロードスターは屋根が低いので、ヘッドクリアランスに余裕がありません。その中で、ロールケージをどうやって組んで行くのか? 複雑な動きをする開閉式のソフトトップに干渉しないように取り回すことも重要なポイントとなります。最大限に安全性を確保するため、ロールケージの固定方法に関しても、入念な打ち合わせが行われました。



レースカー運搬用に仕立てられた大型トラックに乗せられて、サイトウロールケージにやってきました。両サイドのパネルを跳ね上げたトラックの荷台の中に行むSLSが、もはやレースカーのように見えてきます。クルマ1台が悠々乗れるパワーリフトが装着されているので、車高の低いクルマの出入りも、安全かつスピーディーに行われます。